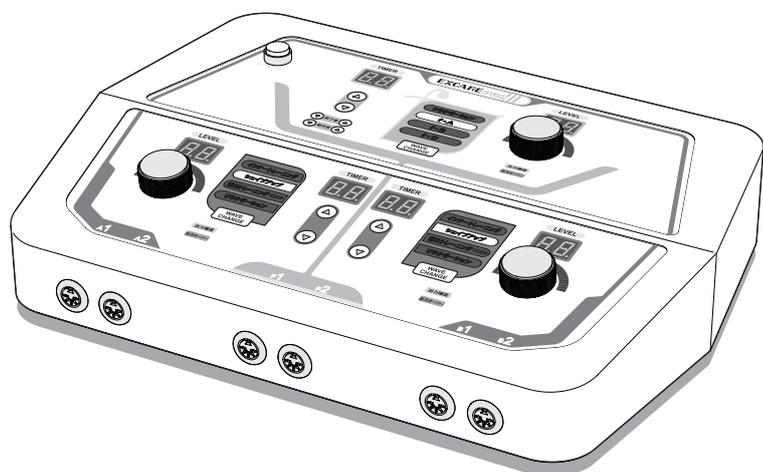




EXCARE PRO III

[エクスケア プロスリー]



取扱説明書

ご使用前に、必ずこの「取扱説明書」をよくお読みいただき
正しくご使用ください。

また、お読みになった後も本書は大切に保管してください。

We coordinate your rich health.

RICOHTM

<https://i-ricoh.com/>

目次

はじめに	
ご注意	P.2
安全上のご注意	
記号表記について	P.3
記号表記の例	P.3
ご使用時の禁忌・禁止事項	P.4
ご使用場所、ご使用前準備時の注意事項	P.5
設置時、ご使用開始時の注意事項	P.6
ご使用中の注意事項	P.7
お手入れと保管についての注意事項	P.7
機器の構成	
本体および付属品	P.8
各部の名称とはたらき	
電源および接続部	P.9
出力 F 表示部および操作部	P.10
出力 A 表示部および操作部	P.11
出力 B 表示部および操作部	P.12
操作方法	
注意事項	P.13
ご使用方法	P.14
音量調節	P.17
警告表示が点灯したら	P.17
粘着パッドの取扱いについて	
ご使用上の注意	P.18
貼り付け方	P.18
ご使用後のお手入れ	P.19
交換の目安	P.19
故障かな？と思ったら	
電源が入らない	P.20
出力レベルが上がらない、すぐ止まる	P.21
専用架台について	
各部の名称と機能	P.22
本体の固定方法	P.23
サービスと保証	
保証書	P.25
発売元	P.25
仕様	
本体	P.26
架台	P.26

はじめに

この度は「EXCARE PRO III」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この取扱説明書には、基本的な取扱いについて守っていただきたい内容から、ご使用される際の注意事項、準備の仕方、日常のお手入れ・メンテナンス上の注意事項等を記載しています。
ご使用前にこの「取扱説明書」をお読みいただき、正しくご使用ください。

ご注意

- (1) 本製品に付属するすべての媒体の内容の全部または一部を弊社に無断で転載することは禁止されております。
- (2) 本製品の仕様、デザインおよび取扱説明書の内容に関しましては、製品改良などのため予告なく変更することがあります。
- (3) 本製品の使用を理由とする損害、逸失利益等の請求につきましては、いかなる責任も負いかねますので、ご了承ください。
- (4) 本製品は、日本国内仕様であり、日本国外の規格等は準拠しておりません。日本国外でご利用された場合のトラブルについて、弊社では一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。また、弊社では日本国外でのサービスおよびサポートは行っておりません。

本製品は、人命に関わる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器（その他の医療機器）への組み込み等は考慮されておりません。これらの設備や機器で本製品を使用したことによる人身事故や財産損害等が生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねますので、ご了承ください。

安全上のご注意

～ご使用の前にこの項目を必ずお読みいただき、正しくお使いください～

記号表記について

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためにご留意いただきたいことを、いろいろな記号表記で示しています。

その表示と意味は以下の通りです。

	危険 誤った取り扱いをすると、「人が死亡または重傷を負う危険が切迫した形で生じることが想定される」内容を示しています。
	警告 誤った取り扱いをすると、「人が死亡または重傷を負う可能性を生じることが想定される」内容を示しています。
	注意 誤った取り扱いをすると、「人が傷害を負う、または物的損害が発生することが想定される」内容を示しています。

記号表記の例

	△記号は注意（警告・危険を含む）を示します。 △の中に具体的な注意内容（左図の場合は！で不特定な一般的注意・警告・危険）を表しています。
 分解禁止	⊘記号は禁止（してはいけない）行為であることを示します。 ⊘の中や近くに具体的な禁止すべき内容（左図の場合は分解禁止）を表しています。
 電源プラグを抜く	●記号は行為の強制（必ず守ること）を示します。 ●の中や近くに具体的な強制内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）を表しています。

安全上のご注意

ご使用時の禁忌・禁止事項

 危険

 禁止

下記の機器およびそれに類似する機器との併用や近くでの使用は、機器の異常や故障を引き起こすことがあるのでおやめください。

- ペースメーカー等の体内植込み型医療機器
- 人工心肺等の生命維持用医療機器
- 心電計等の装着型医療機器
- その他の医療機器
- 低・中・高周波・マイクロ波等を使用した美容器、治療器および類似機器
- その他1：人体に電波、電気を流す機器等
- その他2：電磁波を発生する機器（パソコン、テレビ、電子レンジ、携帯電話等）の近くでの使用

また、ノイズを含んだ電源での使用は異常動作や故障を引き起こすことがあるのでおやめください。

 警告

 禁止

下記のような症状のある方は使用しないでください。

- 妊産婦および妊娠している可能性のある方
- 医師の指導、治療を受けている方
- 病後間もない方・身体異常を感じている方
- 血圧異常の方
- 熱の高い方
- 悪性腫瘍のある方
- 急性疾患の方
- 伝染性疾患の方
- ステロイド系ホルモン剤の長期使用や肝機能障害で毛細血管拡張を起こしている方
- 他の皮膚疾患・日焼け・ニキビの炎症のある方
- 適用部位に皮膚の損傷、炎症、その他異常のある方
- 乳幼児等自分で意思表示できない方

- 紫斑病等内出血しやすい方
- 事故や骨折後で内出血の可能性のある方
- 骨粗しょう症等で簡単に骨折する方
- 動脈疾患の方・血栓性疾患の方
- 生理中の方（腹部の使用）
- 心臓疾患がある方
- 皮膚の過敏な方・アトピー性皮膚炎のある方

※通院中の方は医師にご相談の上、ご使用ください。

 警告

 指示

下記の部位には使用しないでください。

- 頭部・眼球・耳の付近・口内・陰部・心臓の周囲・傷口・「のどぼとけ」とその周囲・体内に金属やプラスチック、シリコン、セラミック等を植え込んである部位

安全上のご注意

ご使用場所、ご使用前準備時の注意事項

警告

	不安定な場所に置かないでください。 ●落ちたり、倒れたりしてけがや機器の故障の原因となります
	風呂場や洗面所等の水場ではご使用しないでください。 ●火災、感電や故障の原因となります
	車中、火気の近く、直射日光のあたる場所でご使用しないでください。 ●火災の原因となります
	異物を入れないでください。 ●隙間などから内部に金属類や燃えやすいものが入ると、火災・感電の原因となります
	液体の入った物を機器の上やそばに置かないでください。 ●液体がこぼれて機器内に入った場合、火災・感電の原因となります
	濡れた手で電源プラグを抜き挿ししないでください。 ●感電の原因となります
	指定の電源電圧以外や異常な電源をご使用しないでください。 ●火災・感電・異常作動・故障の原因となります
	タコ足配線をしないでください。 ●火災・感電の原因となります
	寒い場所から温かい場所への移動はしないでください。 ●結露を起し、火災・感電の原因となります（移動後2時間以上使用しないでください）
	ACコードやACアダプター、パッドコードのコードの破損に繋がることはしないでください。 ●重い物を乗せる、傷つける、結ぶ、加工する、加熱する、熱器具に近づける、無理に曲げたり引っばったりしないでください。火災・感電の原因となります
	痛んだACコードやACアダプター、パッドコードを使用しないでください。 ●そのまま使用すると、火災・感電の原因となります
	電源プラグは確実に奥まで挿し込み、定期的にはこりを取り除いてください。 ●電源プラグにほこりがたまるとショートし、火災の原因となります

安全上のご注意

設置時、ご使用開始時の注意事項

注意

	他の機器との併用はおやめください。 ●故障や誤作動の原因となります。また、事故につながります
	身体が濡れた状態での使用はおやめください。 ●感電、故障の原因となります
	使用中に DC プラグや AC コードの抜き挿しはしないでください。 ●故障や誤作動の原因となります
	湿気やほこりの多い場所、油煙や湯気のある場所に置かないでください。 ●火災・感電・故障の原因となります
	衝撃を加えたり、振動の多い場所での使用や保管はおやめください。 ●故障や誤作動の原因となります
	ねじの緩み、本体の破損、変形がある場合は使用を中止してください。 ●火災・感電・誤作動の原因となります
	粘着パッドの着脱は機器の電源が「切」の状態か、出力していない状態以外の時は行わないでください。 (出力中に粘着パッドがはがれた場合は、一度電源を切り、粘着パッドを装着し直してから再スタートさせてください) ●出力している状態での電極パッドの着脱はやけどや事故の原因となります
	劣化した粘着パッドは使用しないでください。 ●劣化した粘着パッドを使用すると、やけどや事故の原因となります
	移動する時は電源を切り、コード類を外してから行ってください。 ●接続したまま移動すると電源コードが傷つき、火災・感電の原因となります
	電源プラグを抜く時は、必ずプラグ部を持って抜いてください。 ※DCプラグやACコードプラグを抜く時も同様にしてください。 ●コード部を引っばるとコードが傷つき、火災・感電の原因となります

安全上のご注意

警告

ご使用中の注意事項

 禁止	機器から煙が出ている、変な臭いがするなど異常の時は、使用しないでください。 ●機器に異常が発生した場合、すぐに電源を「切」にして、電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認してから、修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから、絶対におやめください
 禁止	内部に水や異物が入った場合は使用しないでください。 ●すぐに電源を「切」にして、電源プラグをコンセントから抜いてください。火災・感電の原因となります
 禁止	落としたり本体が壊れた場合は使用しないでください。 ●すぐに電源を「切」にして、電源プラグをコンセントから抜いてください。火災・感電の原因となります
 禁止	機器の作動が異常な場合はすみやかに使用を中止してください。 ●すぐに電源を「切」にして、電源プラグをコンセントから抜いてください。火災・感電の原因となります

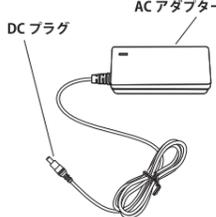
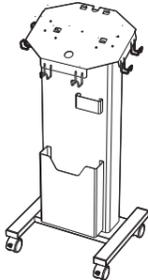
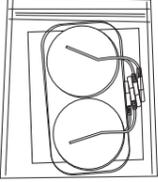
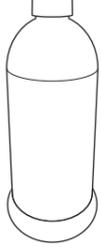
注意

お手入れと保管についての注意事項

 電源プラグを抜く	お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜いてください。 ●感電・誤作動の原因となります
 禁止	揮発性の物質（シンナー・ベンジン・ガソリン等）を含んだ物の近くでの保存や使用、また、その物を使った機器等の清掃はおやめください。 ●変形・変色・故障・火災の原因となります
 禁止	衝撃や振動の多い場所での保管はおやめください。 ●故障や誤作動の原因となります
 禁止	湿気や高温の場所での保管はおやめください。 ●故障や誤作動の原因となります
 禁止	お子様の手の届かない所に保管してください。 ●お子様が誤って使用されると危険です
 注意	ご使用にならない場合は必ず機器の電源を「切」にして、電源プラグをコンセントから抜いてください。 ●通電状態のまま長期間放置すると火災や故障の原因となります

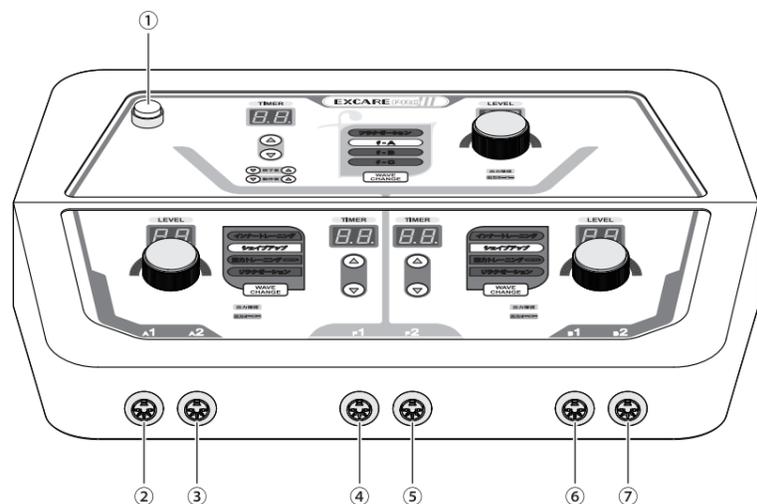
機器の構成

本体および付属品

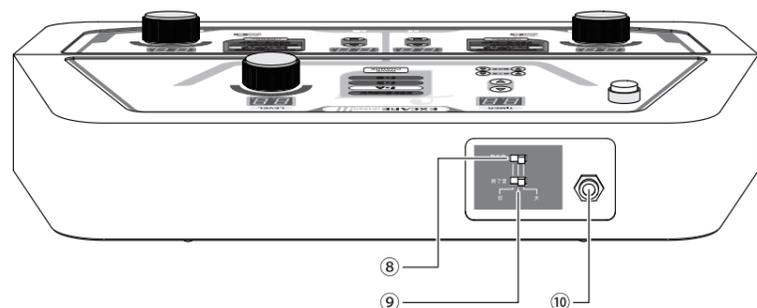
 本体 1台	 ACアダプター 1個
 ACコード 1本	 5P DIN プラグ付 2Φピン導子コード白タイプ (パッドコード) ※1本は予備です。 7本
 専用架台 1台	 取扱説明書 (本書) 1部
 パッド清掃布 1枚	 ロングケアミスト(50ml) 1本
 粘着パッド 9袋 (各4枚入)	 クリーニングクロス 1枚
 ロングケアミスト(500ml) 1本	

各部の名称とはたらき

電源および接続部



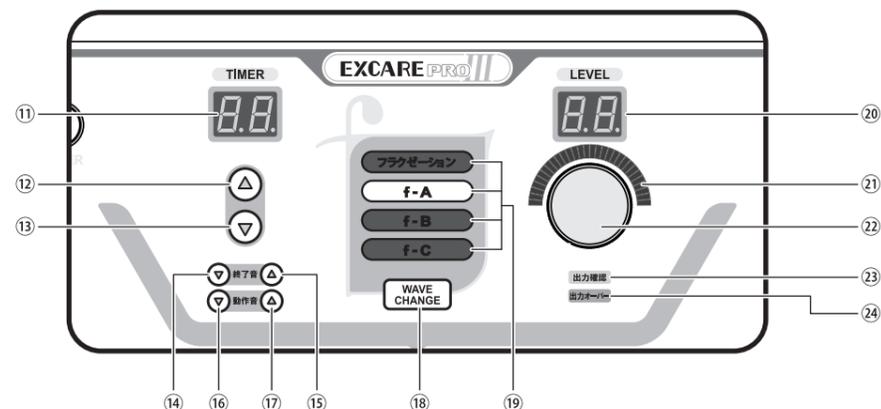
名称	はたらき
①電源ボタン	電源を「入」・「切」するボタンです。
②出力 A DIN コネクタ 1	パッドコードのプラグを接続します。
③出力 A DIN コネクタ 2	パッドコードのプラグを接続します。
④出力 F DIN コネクタ 1	パッドコードのプラグを接続します。
⑤出力 F DIN コネクタ 2	パッドコードのプラグを接続します。
⑥出力 B DIN コネクタ 1	パッドコードのプラグを接続します。
⑦出力 B DIN コネクタ 2	パッドコードのプラグを接続します。



名称	はたらき
⑧出力 AB 動作音量 スライドスイッチ	出力 A と出力 B の動作時の音量を切り替えるスイッチです。詳しくは P.17 をご参照ください。
⑨出力 AB 終了音量 スライドスイッチ	出力 A と出力 B の出力終了時の音量を切り替えるスイッチです。詳しくは P.17 をご参照ください。
⑩DC ジャック	AC アダプターの DC プラグを接続します。

各部の名称とはたらき

出力 F 表示部および操作部

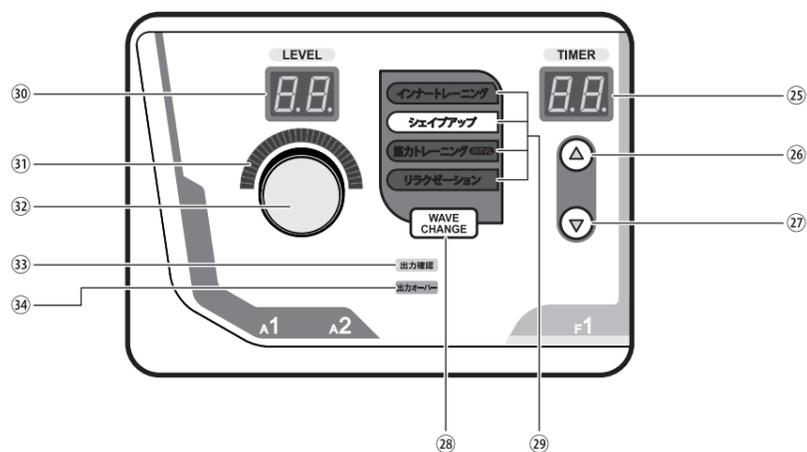
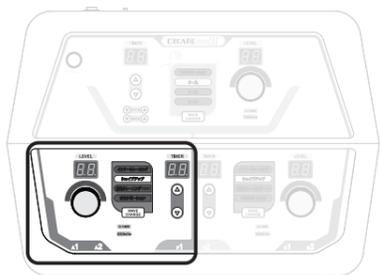


名称	はたらき
⑪出力 F タイマー 7セグメント表示	出力 F のタイマー設定時間を 7 セグメント LED で表示します。
⑫出力 F タイマーアップボタン	出力 F のタイマー設定時間を設定するボタンです。1 回押すたびにタイマー設定時間が 1 分長くなります (1~40 分)。
⑬出力 F タイマーダウンボタン	出力 F のタイマー設定時間を設定するボタンです。1 回押すたびにタイマー設定時間が 1 分短くなります (1~40 分)。
⑭出力 F 終了音量ダウンボタン	出力 F の出力終了時の音量を小さくするボタンです。詳しくは P.17 をご参照ください。
⑮出力 F 終了音量アップボタン	出力 F の出力終了時の音量を大きくするボタンです。詳しくは P.17 をご参照ください。
⑯出力 F 動作音量ダウンボタン	出力 F の動作時の音量を小さくするボタンです。詳しくは P.17 をご参照ください。
⑰出力 F 動作音量アップボタン	出力 F の動作時の音量を大きくするボタンです。詳しくは P.17 をご参照ください。

名称	はたらき
⑱出力 F モードチェンジボタン	出力 F の出力波形を選択するボタンです。
⑲出力 F モード表示	出力 F の出力波形のモードを表示します。
⑳出力 F 出力レベル 7セグメント表示	出力 F の出力レベルを 7 セグメント LED で表示します。
㉑出力 F 出力レベル バーグラフ表示	出力 F の出力レベルを LED バーグラフで表示します。
㉒出力 F エンコーダ	出力 F の出力レベルを調節するエンコーダです。
㉓出力 F 出力確認表示	出力 F のパッドコードのプラグが接続不良、または出力中に挿抜された場合に点灯します。
㉔出力 F 出力オーバー表示	出力 F の出力電流が規定値を超えた場合に点灯します。

各部の名称とはたらき

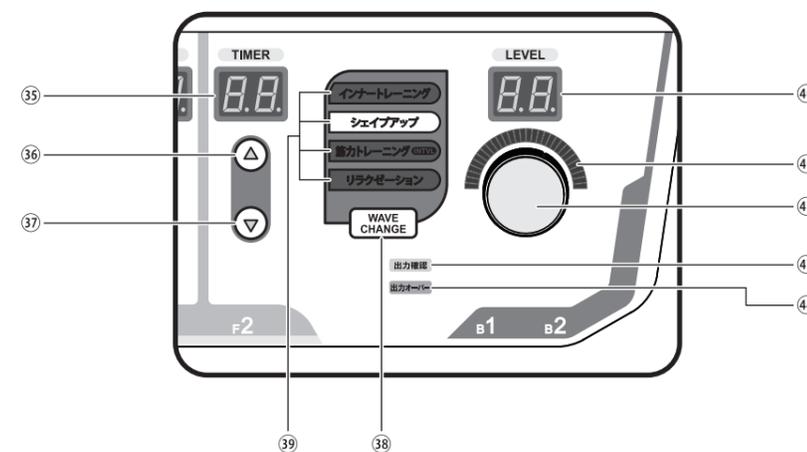
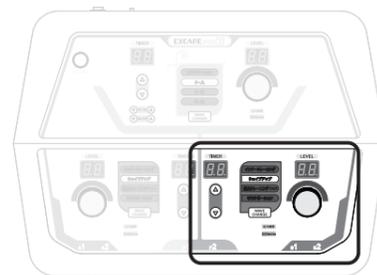
出力 A 表示部および操作部



名称	はたらき	名称	はたらき
②⑤出力 A タイマー 7セグメント表示	出力 A のタイマー設定時間を 7セグメント LED で表示します。	③⑩出力 A 出力レベル 7セグメント表示	出力 A の出力レベルを 7セグメント LED で表示します。
②⑥出力 A タイマーアップボタン	出力 A のタイマー設定時間を設定するボタンです。1 回押すたびにタイマー設定時間が 1 分長くなります (1~40 分)。	③①出力 A 出力レベル バーグラフ表示	出力 A の出力レベルを LED バーグラフで表示します。
②⑦出力 A タイマーダウンボタン	出力 A のタイマー設定時間を設定するボタンです。1 回押すたびにタイマー設定時間が 1 分短くなります (1~40 分)。	③②出力 A エンコーダ	出力 A の出力レベルを調節するエンコーダです。
②⑧出力 A モードチェンジボタン	出力 A の出力波形を選択するボタンです。	③③出力 A 出力確認表示	出力 A のパッドコードのプラグが接続不良、または出力中に挿抜された場合に点灯します。
②⑨出力 A モード表示	出力 A の出力波形のモードを表示します。	③④出力 A 出力オーバー表示	出力 A の出力電流が規定値を超えた場合に点灯します。

各部の名称とはたらき

出力 B 表示部および操作部



名称	はたらき	名称	はたらき
③⑤出力 B タイマー 7セグメント表示	出力 B のタイマー設定時間を 7セグメント LED で表示します。	④⑩出力 B 出力レベル 7セグメント表示	出力 B の出力レベルを 7セグメント LED で表示します。
③⑥出力 B タイマーアップボタン	出力 B のタイマー設定時間を設定するボタンです。1 回押すたびにタイマー設定時間が 1 分長くなります (1~40 分)。	④①出力 B 出力レベル バーグラフ表示	出力 B の出力レベルを LED バーグラフで表示します。
③⑦出力 B タイマーダウンボタン	出力 B のタイマー設定時間を設定するボタンです。1 回押すたびにタイマー設定時間が 1 分短くなります (1~40 分)。	④②出力 B エンコーダ	出力 B の出力レベルを調節するエンコーダです。
③⑧出力 B モードチェンジボタン	出力 B の出力波形を選択するボタンです。	④③出力 B 出力確認表示	出力 B のパッドコードのプラグが接続不良、または出力中に挿抜された場合に点灯します。
③⑨出力 B モード表示	出力 B の出力波形のモードを表示します。	④④出力 B 出力オーバー表示	出力 B の出力電流が規定値を超えた場合に点灯します。

操作方法

注意事項

1 ご使用にあたり十分に注意してお取扱いください

2 本機器を使用する前には次の事項に注意してください

- (1) スイッチ類、使用条件、表示、コード類等の点検を行い機器が正常に作動することを確認してください。
- (2) パッドコード、粘着パッドの接続が正確、かつ完全であることを確認してください。また、粘着パッドは粘着強度が弱くなる前に新しいものと取り替えてください。粘着パッド表面に異物、切れのないことをご確認ください。また、粘着パッドの上からバンド等を巻きつけないでください。やけどの原因となる可能性があります。粘着パッドは消耗品です。(詳しくはP.19の交換の目安の項をご参照ください)
- (3) その他の機器との併用はやめてください。

3 本機器の使用中は次の事項に注意してください

- (1) 連続使用はおやめください。
- (2) 本機器および使用者に異常が発見された場合には、ただちに出力を停止し、点検を行ってください。
- (3) 粘着パッドが剥がれてくる場合は、新しいものと交換してください。

4 本機器の使用後は次の事項に注意してください

- (1) 付属品、粘着パッド、コード類等は正常に手入れした後、整理し本体と合わせて保存してください。粘着パッドは消耗品です。(詳しくはP.19の交換の目安の項をご参照ください)
- (2) 本機器は次回の使用に支障のないように必ず清掃してから保管してください。

5 故障と判断した場合は速やかに販売店にご相談ください

6 消耗品の劣化・破損等に注意してください

7 ご使用中に体感に違和感等を感じた場合は、ただちに使用を中止してください

8 適切な出力レベルでご使用ください

- ※ 過度なレベルで使用すると、やけどの原因となる可能性があります。
- ※ 刺激が強い場合は出力レベルを下げてください。やけどの原因となる可能性があります。

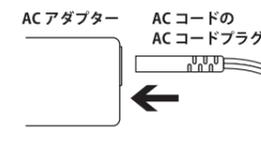
操作方法

ご使用方法

1 ACアダプターを本体に接続します

付属のACアダプター以外は使用しないでください

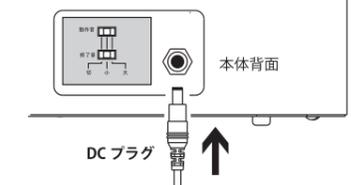
1. ACアダプター本体にACコードのACコードプラグを接続する



2. 電源プラグをコンセントに挿し込む

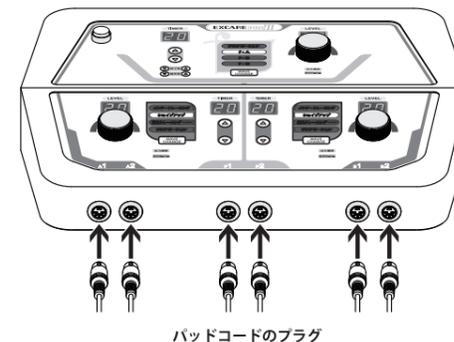


3. 本体にDCプラグを挿し込む



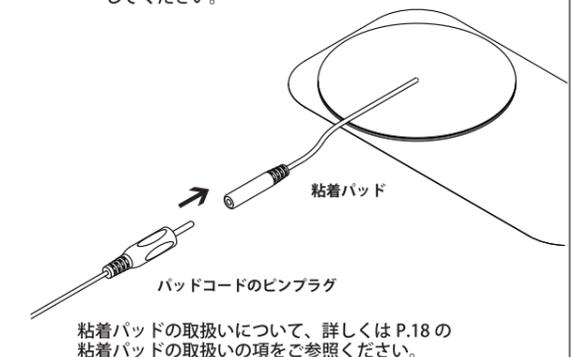
2 パッドコードのプラグを本体に接続します

パッドコードのプラグは奥までしっかりと挿入してください。

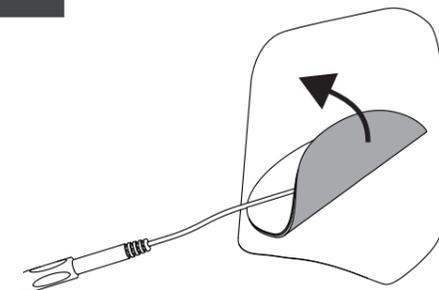


3 ピンプラグに粘着パッドを接続します

パッドコードのピンプラグは奥までしっかりと挿入してください。

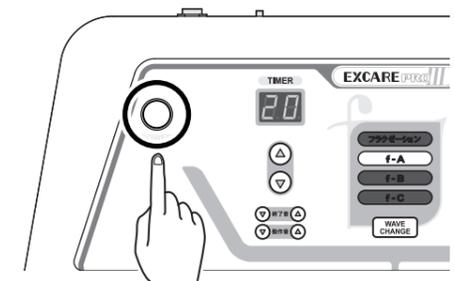


4 粘着パッドの保護シートをはがし目的部位に貼りつけます



粘着パッドの取扱いについて、詳しくはP.18の粘着パッドの取扱いの項をご参照ください。

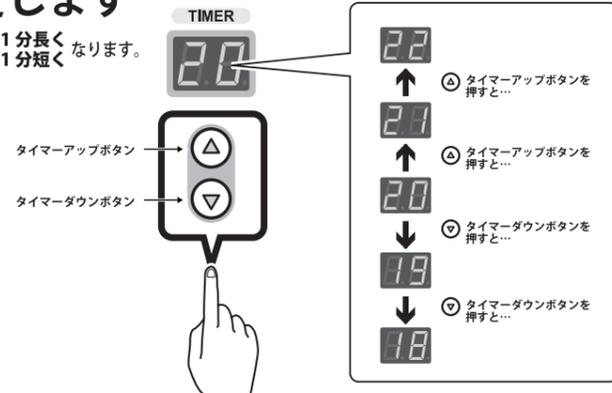
5 電源ボタンを押して電源をいれます



操作方法

6 タイマーアップボタン、ダウンボタンを押して
タイマーを設定します

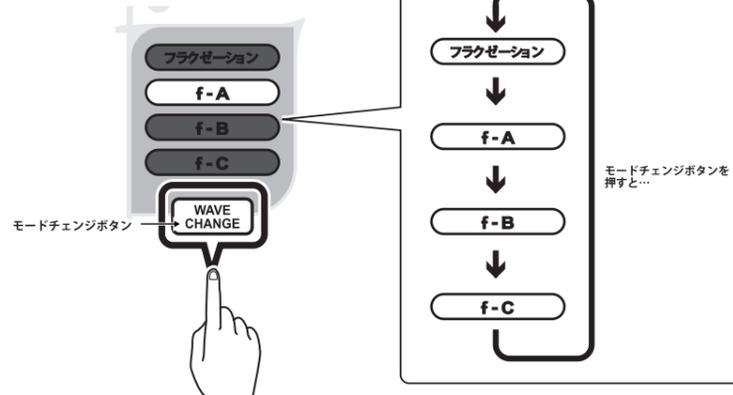
タイマーアップボタンを1回押すごとに1分長くなります。
タイマーダウンボタンを1回押すごとに1分短くなります。



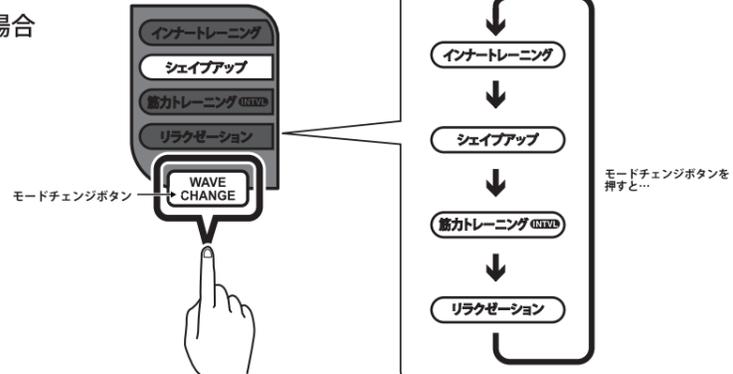
7 モードチェンジボタンを押して
出力波形のモードを選択します

モードチェンジボタンを1回押すごとに出力波形のモードが切り替わります。

●出力 F の場合

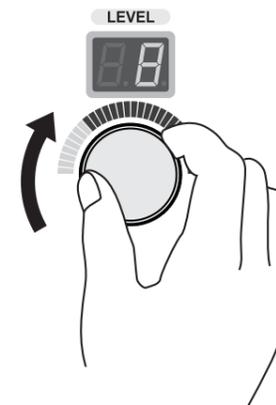


●出力 A、出力 B の場合



操作方法

8 出力レベルを調節して
スタートします



エンコーダを右にゆっくり回すと、クリック感とともに出力レベルが上がります。

- ※ 苦痛を伴うレベルでの使用は避けてください。(筋肉の痙攣やけどの原因になります)
- ※ 機器に慣れるまでは控えめのレベルで使用してください。
- ※ 急回転でエンコーダを回さないでください。

9 出力中は



タイマーが終了するまでそのままの楽な姿勢でお使いください。

違和感がありましたら、エンコーダを左に回して、出力レベルを下げるよう調節してください。

10 自動的に
終了します

設定した時間が経過すると、出力が停止します。

皮膚に疼痛感や温熱感がなければ、タイマー終了までの間、そのままお待ちください。途中で停止する場合は、エンコーダを回して出力レベルを0にするか、モードチェンジボタンを押してください。

- ※ 使用中に苦痛を感じた時は、出力レベルを下げるか、使用を中止してください。そのまま使い続けると、筋肉の痙攣やけどの原因となります。
- ※ 続けてご使用の場合は、粘着パッドの位置を変更してお使いください。そのままの位置で連続して使い続けると、筋肉の痙攣やけどの原因となります。

11 使用後は

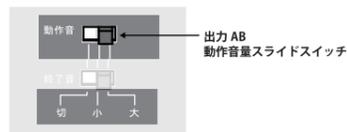
お手入れ、保管については、P.7のお手入れと保管についての注意事項を参考に行ってください。

操作方法

音量調節

出力 A および B

動作音

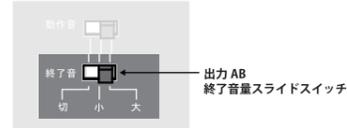


消音 — 音量小 — 音量大

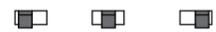


動作音量スライドスイッチで動作音量を調節します。

終了音



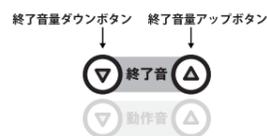
消音 — 音量小 — 音量大



終了音量スライドスイッチで終了音量を調節します。

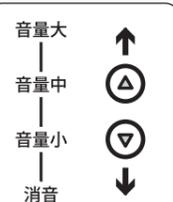
出力 F

終了音



終了音量アップボタン、終了音量ダウンボタンで終了音量を調節します。

動作音



動作音量アップボタン、動作音量ダウンボタンで動作音量を調節します。

警告表示が点灯したら

出力確認表示

出力確認

出力オーバー

パッドコードの接続不良、あるいは出力中にパッドコードが挿抜されたため、安全装置が作動して出力を停止している状態です。

出力中はパッドコードの挿抜をしないでください。

パッドコードの接続不良の場合は、この表示が点灯している出力部のパッドコードを一度抜いて、奥までしっかりと挿し込んでください。何度か抜き挿しを行っても解消しない場合は、他のパッドコードで試してください。それでも解消しない場合は、販売店にご相談ください。

出力オーバー表示

出力確認

出力オーバー

既定の電流値を超えたため、安全装置が作動して出力を停止している状態です。電源を「切」にして、粘着パッドの状態と貼り付け位置を確認してください。(詳しくは P.18 のご使用上の注意と貼り付け方の項をご参照ください。)

出力レベルは、この表示が点灯しないレベルでご使用ください。

粘着パッドの取扱いについて

ご使用上の注意

粘着パッドを安全かつ快適にご使用いただくため、以下の注意事項を必ずお守りください。



注意

- 皮膚にキズや異常がある部位には使用しないでください!
- 皮膚に異常を感じたら、直ちに使用をやめてください!
- 粘着力の低下した粘着パッドは使用しないでください!

粘着パッドは使用を重ねるたびに、粘着面に付着した皮脂などにより粘着力が低下します。そのまま使用すると、身体から粘着パッドが剥がれたり浮いたりして正常な刺激が得られなくなり、やけど、発赤、痛み等を引き起こす場合があります。

- 乾燥した粘着パッドは使用しないでください!

粘着パッドは粘着面に含まれる水分によって、適度に電気が流れる仕組みになっています。粘着面の水分が不足すると、やけど、発赤、痛み等の原因となり非常に危険です。

- 粘着面に異常のある粘着パッドは使用しないでください!

粘着面に異常(キズ、剥がれ、気泡等)が発生したものを使用すると、局部的に電気が流れ、やけど、発赤、痛み等の原因となり非常に危険です。

貼り付け方

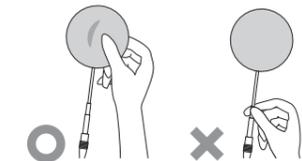
- 1 粘着パッドを貼る位置の汗や汚れをタオル等できれいに拭いてください。

汗やほこり等で肌が汚れていると、通電不良や、やけどの原因になります。



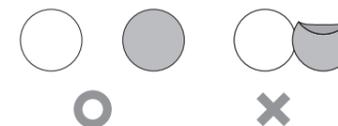
- 2 粘着パッドを保護シートからはがします。

粘着パッドを保護シートからはがす時は、必ず粘着パッドのコード以外の部分を持ってはがしてください。粘着パッドのコード部分を持ってはがすと電極がはく離し、通電不良の原因になります。



- 3 粘着パッド同士を 1cm 以上離して貼り付け、肌に密着させます。

粘着パッドはめくれたり、粘着パッド同士が重ならないように貼り付けてください。



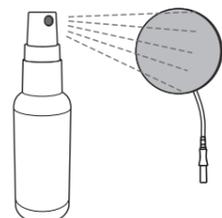
粘着パッドがはがれたり、パッドコードが外れている場合は、電源を「切」にして、正しく接続し直してからご使用ください。

粘着パッドの取扱いについて

ご使用後のお手入れ

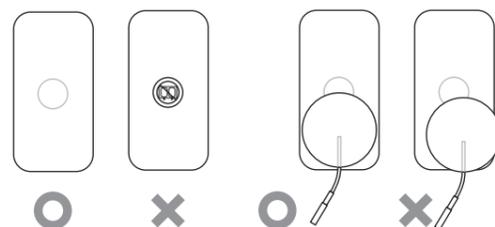
- 1** 粘着パッドの粘着面にロングケアミストを吹きかけ (スプレー3~4 回程度)、指で軽く擦り、パッド清掃布で軽く拭き取ります。

ゴミ等の異物が付着している場合は、ロングケアミストを多めに吹きかけ、指で軽く擦り、異物を浮かせて取り除いてから、パッド清掃布で拭き取ってください。



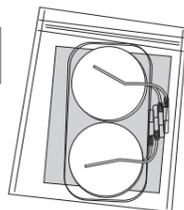
- 2** 粘着パッドに保護シートを貼り付けます。

保護シートには表裏があります。マークに合わせて正しく貼り付けてください。また、粘着パッドが保護シートからはみ出さないように貼り付けてください。



- 3** 粘着パッドを付属のビニール袋に入れ、ジッパーをしっかり閉じます。

保管は、直射日光の当たる場所や、高温多湿の場所は避けてください。



- 4** 粘着パッドを貼りつけた部位を濡れたタオルなどで拭きます。

皮膚に粘着パッドの粘着剤が付着したまま放置すると、かぶれ等の原因になります。



交換の目安

粘着パッドは消耗品です。次の交換時期のうち、どれか一つでも該当するものは、速やかに新品と交換してください。

●粘着パッドの交換時期

- ・ご使用回数 (粘着パッドの着脱) が 90回を超えたもの
- ・開封後 3 か月を過ぎたもの
- ・粘着パッドに粘着力の低下、粘着面の乾燥等の劣化が生じたもの
- ・未開封でも有効期限を過ぎたもの (有効期限は粘着パッドのパッケージに記載)

例 使用期限 201706 → 2017年6月まで

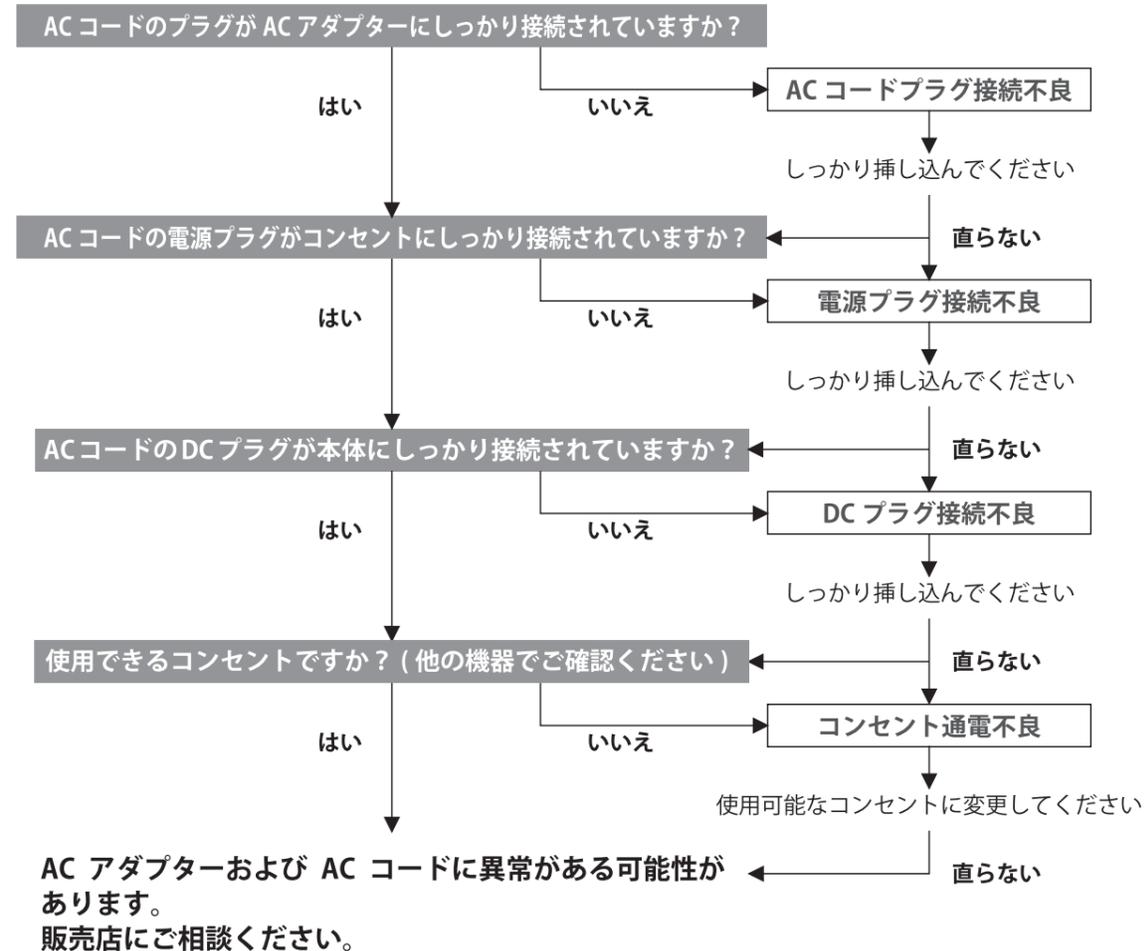
※指定の粘着パッド以外はお使いできません。必ず販売店から指定の粘着パッドをご購入ください。

粘着パッドの交換時期

故障かな?と思ったら

電源が入らない

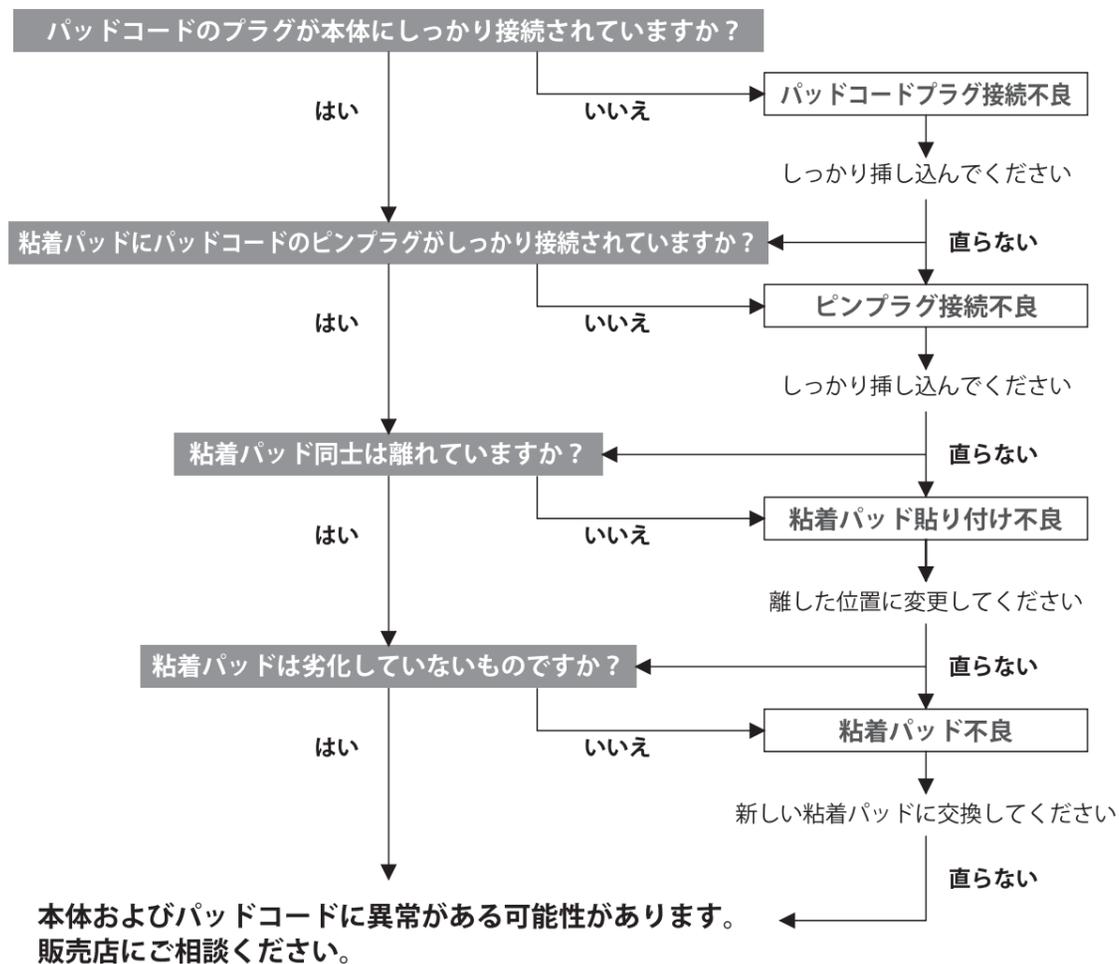
すべてのパッドコードを抜いた状態で点検を行ってください。



故障かな？と思ったら

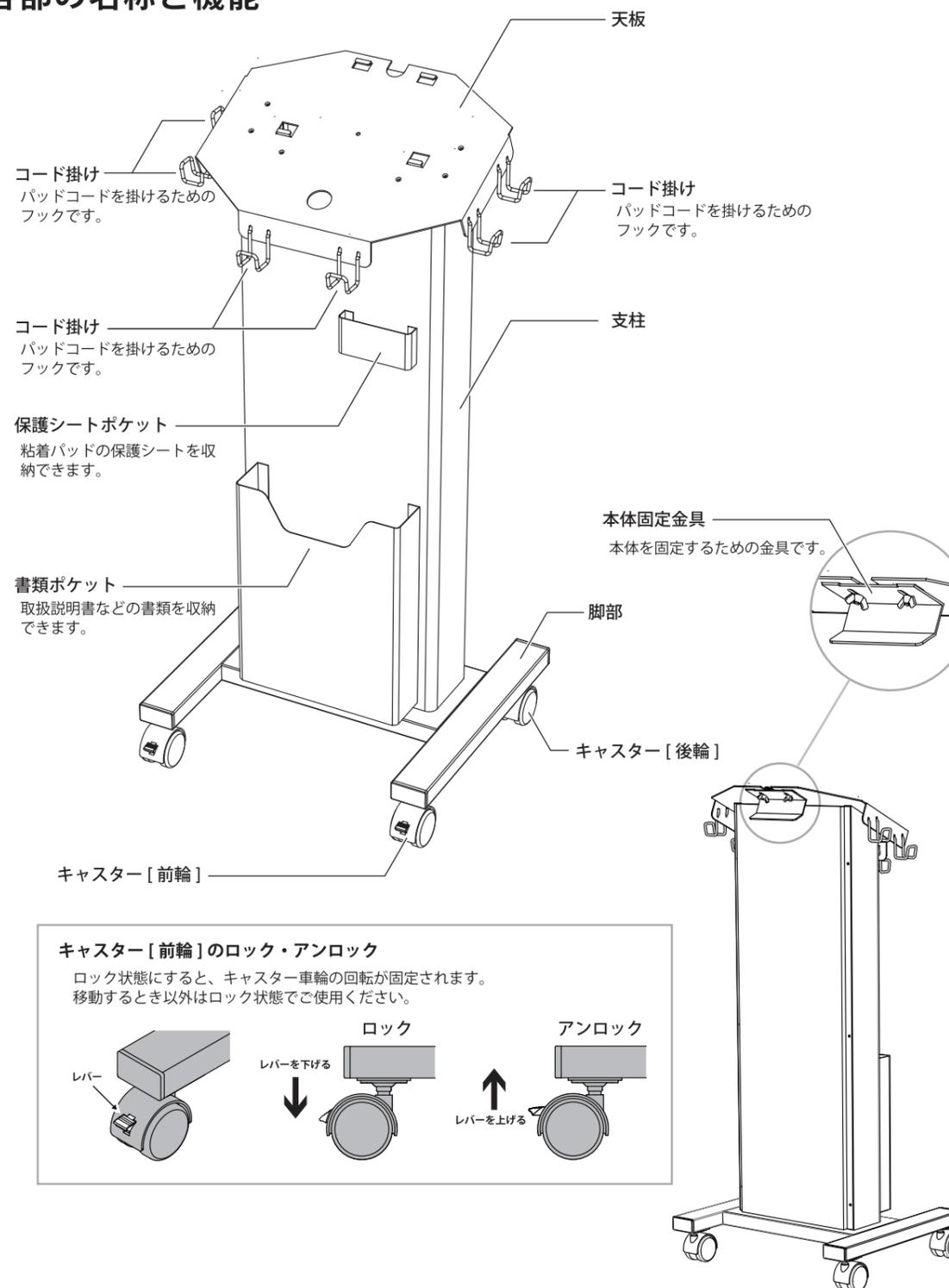
出力レベルが上がらない、すぐ止まる

本体を P.15 のご使用方法の 7 の状態にしてから行ってください。



専用架台について

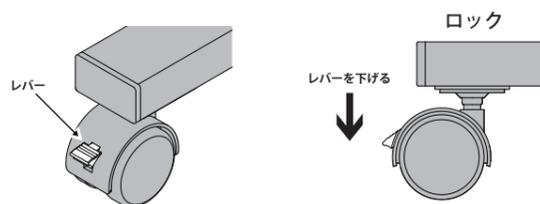
各部の名称と機能



専用架台について

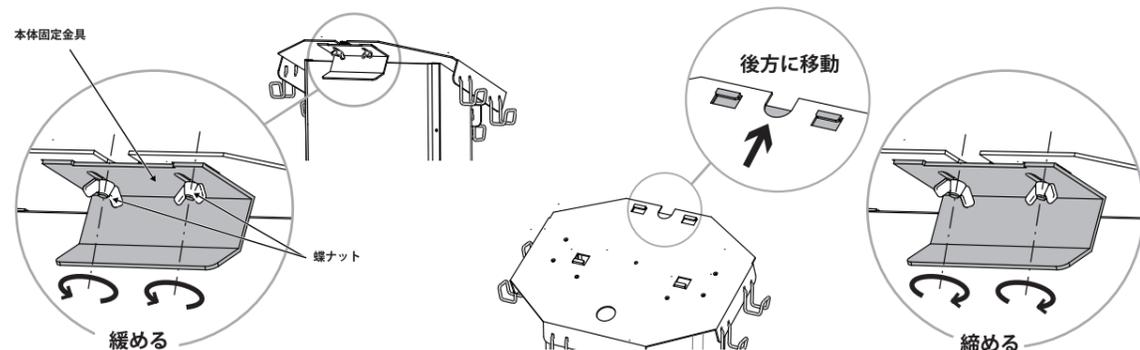
本体の固定方法

1 キャスター[前輪]のレバーを下げ
車輪をロックします



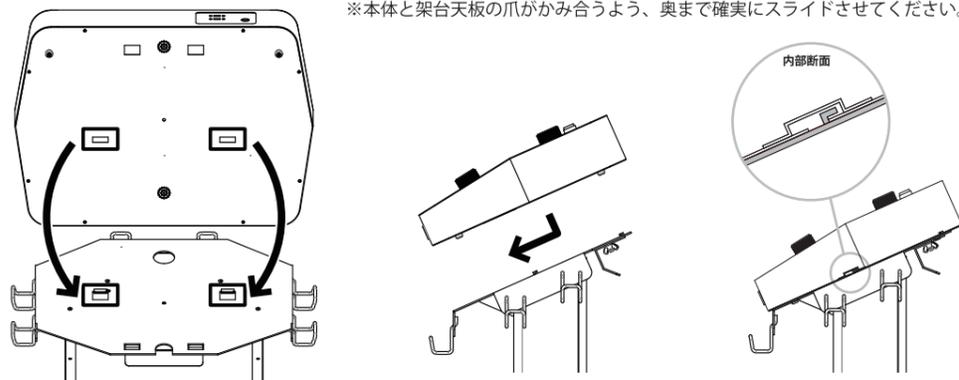
2 本体固定金具を
移動します

1. 本体固定金具の蝶ナットを左回りに回して緩める
2. 本体固定金具を後方に移動し、再び蝶ナットを右回りに回して固定する



3 架台天板に本体を
載せます

架台天板の爪に本体底面の穴を合わせ、本体を前方にスライドさせる
※本体と架台天板の爪がかみ合うよう、奥まで確実にスライドさせてください。



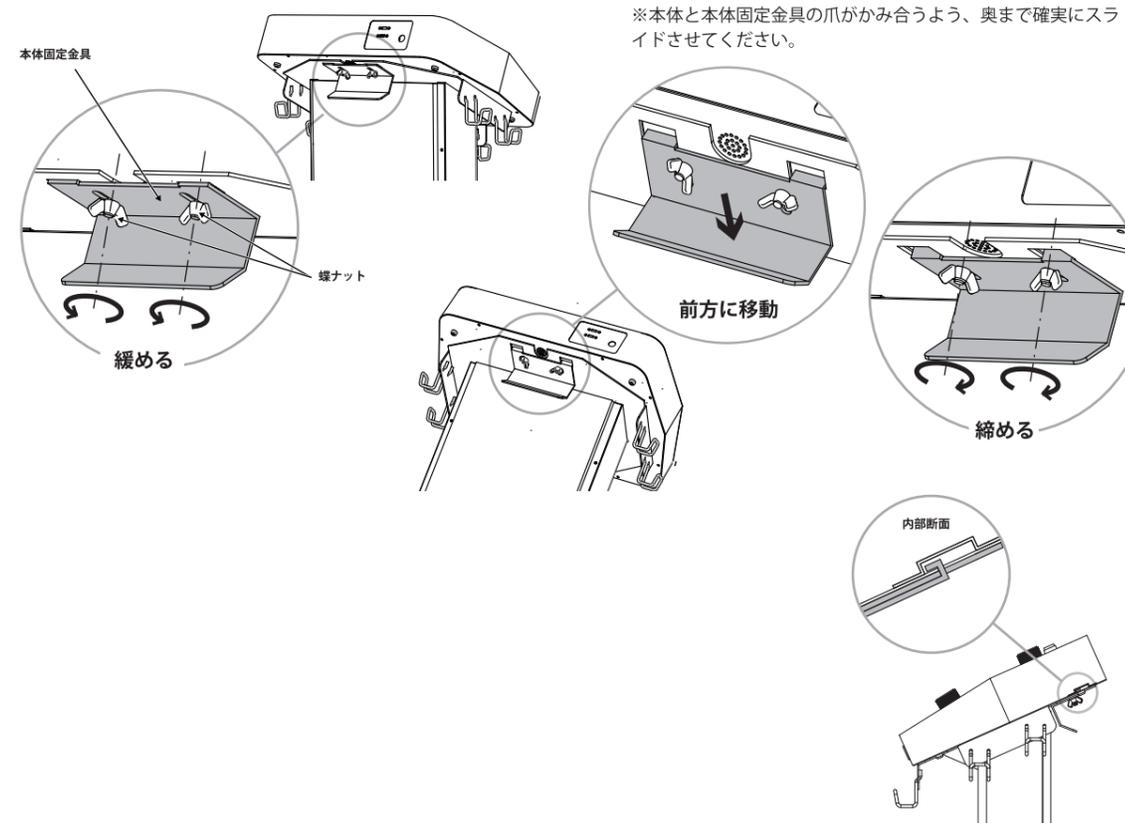
専用架台について

4 本体固定金具を移動して
本体を固定します

1. 本体固定金具の蝶ナットを左回りに回して緩める

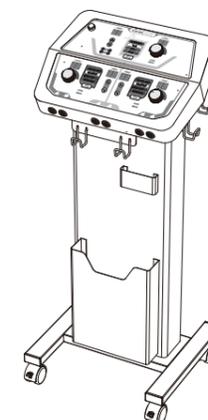
2. 本体固定金具を前方に移動し、再び蝶ナットを右回りに回して固定する

※本体と本体固定金具の爪がかみ合うよう、奥まで確実にスライドさせてください。



5 本体が固定されていることを確かめ
完了

本体部をゆすってみて、大きながたつきがなければ完了



仕 様

本体

製品名	EXCARE PRO III [エクスケアプロスリー]	
最大出力電圧	90V _{P-P} (500Ω負荷時)	
最大出力電流	90mA (500Ω負荷時)	
出力周波数	0.63kHz~500kHz	
タイマー	1~40分	
チャンネル数	3チャンネル	
安全装置	ゼロスタート方式 出力オーバー検知 パッドコード挿抜検知	
本体寸法	422 × 306 × 89mm	
本体重量	3.9kg	
ACアダプター	AC入力電圧	100 ~ 240V
	AC入力周波数	50/60Hz
	DC出力電圧	12V/5A

架台

寸法	架台単体(本体装着時)	432 × 898(993) × 370mm
重量	架台単体(本体装着時)	10.2kg (14.1kg)

